

平成16年度 第18回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子準決勝

試合日: 2005年2月20日(日)
 会場: 三重県営サンアリーナ
 コート: 1B
 開始時間: 9:30~

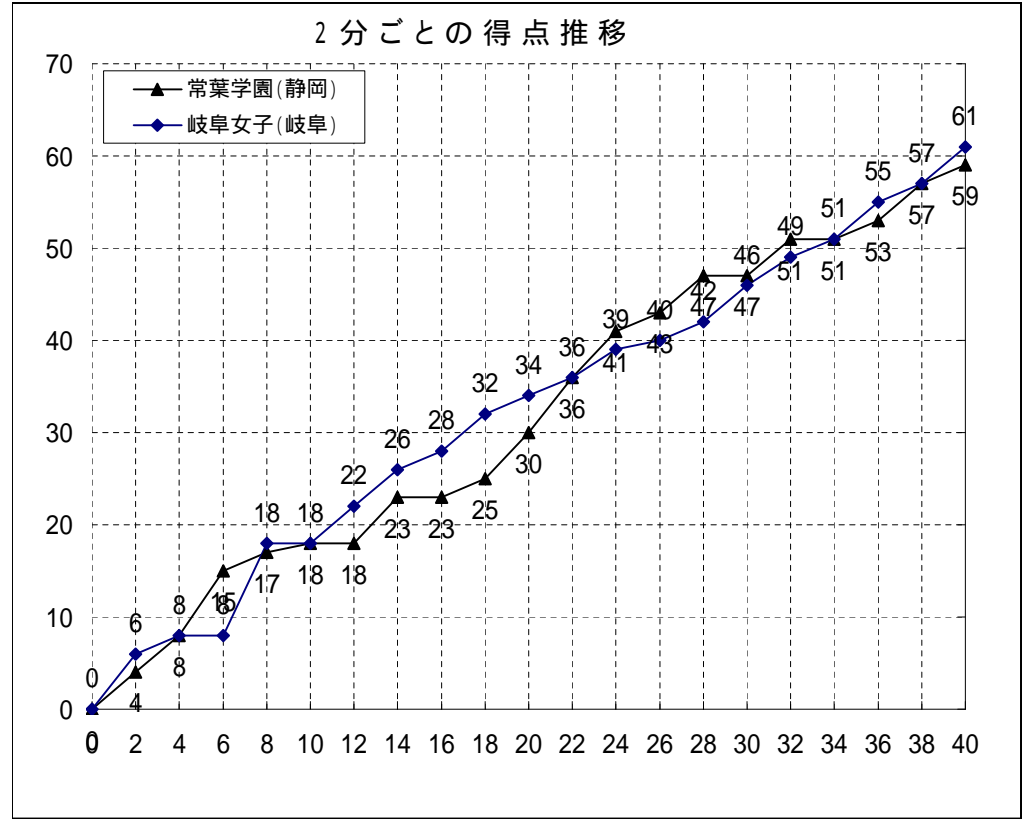
Team A		Team B
常葉学園 (静岡)	59	岐阜女子 (岐阜)
	18 - 18	
	12 - 16	
	17 - 12	
	12 - 15	
	-	

Team A: 常葉学園 (静岡)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	* 杉山保奈美	11	0	5	1	3								
5	土屋仁美	0	0	0	0	2								
6	* 田中真樹	11	0	5	1	2								
7	* 王リリ	5	0	2	1	5								
8	* 川崎若奈	22	2	7	2	2								
9	池谷瑠美	7	1	2	0	3								
10	時田愛美													
11	* 赤池由吏	3	0	1	1	5								
12	小幡結衣													
13	山口慶子													
14	望月美里													
15														
16														
17														
18														
Team/Coach:														
合計		59	3	22	6	22	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 岐阜女子 (岐阜)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	* 服部里奈	18	0	6	6	3								
5	吉田育恵													
6	大蔵さゆり	0	0	0	0	0								
7	* 王岑静	16	0	8	0	4								
8	* 富崎里奈	15	0	6	3	1								
9	知屋城未央													
10	* 小野奈津美	1	0	0	1	4								
11	勝水佑佳													
12	中辻美里	2	0	1	0	0								
13	* 安井未帆	7	1	2	0	4								
14	山川奈々													
15	田中沙季	2	0	1	0	1								
16	田中優里													
17	恩田恵理奈													
18	山下真由													
Team/Coach:														
合計		61	1	24	10	17	0	0	0	0	0	0	0	0



【戦評】

常葉学園、岐阜女子で試合が始まる。常葉は厳しいプレッシャーのマンツーマンから、展開の速いオフェンスに対し、岐阜女はのミドルポストの1対1を中心に攻める。岐阜女は常葉の速いドライブに対してファウルが重さみ苦しい状況であったが、岐阜女のインサイドで加点し、前半を岐阜女34 - 30でリードで終了する。後半、岐阜女はハーフコートでの1 - 2 - 2のゾーンディフェンスで常葉の速いドライブに対応するが、ハイポストエリアから常葉に攻められ、3Q終了して逆に常葉が47 - 46とリードする。4Q、岐阜女はゾーンをハイポストを意識した3 - 2気味にディフェンス。一進一退の攻防が続き、残り40秒岐阜女がパスをスチールし、レイアップに持ち込んだところで常葉がファウル、フリースローを1本入れて60 - 59岐阜女がリード、残り15秒で岐阜女がパスミス、残り9秒岐阜女のファウル。常葉のサイドからのスローインに対し、岐阜女はマンツーマンにかえて常葉は痛恨の5秒オーバータイムのミスを犯し、岐阜女のボールにかわる。残り6秒常葉のファウル、岐阜女は1本入れて61 - 59で試合終了。

主審 松野 瑞穂

副審 鈴木 弘美

記入者 寺崎 彰記